



RALLY丹後2021 Supported by

DATE : 2021年5月17日 TIME: 17:00
 SUBJECT : コミュニケーションNO. 3 DOCUMENT NO. JRC 4. 03

From: 競技長
 To: 全参加者
 Number of pages : 1 Attachments: 1

【公式車両検査 実施要項】

1. 公式車両検査の封印について下記の通りとします。
 - 1-1 ターボ付車両のリストリクター及びバラストの封印は、事前に各パドックで終えてから公式車検場へ移動し受検すること。
 - 1-2 事前封印は、9:30から実施するので、各パドックにおいて封印の準備ができた参加者が技術本部まで連絡に来た順に、技術委員が出向いて実施する。
 - 1-3 ターボ付車両のターボ封印については、計測可能な状態までダクト・パイプ類を取り外し、シーリングワイヤーをセットした状態で連絡に来ること。但し、前戦までの封印がある場合は、シリアル番号の確認でOKとする。
 - 1-4 バラスト搭載車のバラスト封印については、バラストを搭載し固定ボルトを貫通したシーリングワイヤーをセットした状態で連絡に来ること。前戦までの封印がある場合は、シリアル番号の確認でOKとする。
2. 公式車両検査の注意事項
 - 2-1 公式車検の受検には、車検証のほかRN・RR車両はFIA又はJAFの公認証を、それ以外の車両は車両解説書及びカタログ等を持参し、技術委員の求めに応じて掲示すること。
 - 2-2 公式車検場には各車両別に車両規則で定められた指定搭載用品・乗員の装備品だけを持参し、ジャッキ・工具・スペアタイヤ等はあらかじめ除いて受検すること。装備品（ヘルメット、HANS、消火器）に、2019年度合格シールを貼っている物は事前に剥がしておくこと。
 - 2-3 公式車検場には各車両別に車両規則で定められた指定搭載用品・乗員の装備品だけを持参して受検すること。特にサービスパークから離れているために車検中に忘れ物を取りに行くなどの時間はないので注意すること。
 - 2-4 公式車検は次の順に行います。
 - ①書類原本確認【車検証・自賠責・ラリー任意保険など】
 - ②装備品【スーツ・グローブ・ヘルメット・HANS・SOS/OK(A3×2枚)・消火器】
 - ③安全装備品【シートベルト・ロールバー】
 - ④地上高・灯火類・けん引フック
 - ⑤排ガス濃度測定
 - ⑥車両重量測定
 - ⑦装備品返却
3. 公式車両検査のタイムスケジュール(予定)

JN-1 : 10:00～11:00	JN-2 : 11:00～11:30
JN-3 : 11:30～12:30	JN-4 : 12:30～13:00
JN-5 : 13:00～13:40	JN-6 : 13:40～14:00
OP : 14:00～14:20	

【タイヤマーキングおよび溝測定について】

1. タイヤマーキングおよび溝測定は、各セッションスタート時に実施する。
 （地方選手権及び選手権外クラスは除く）

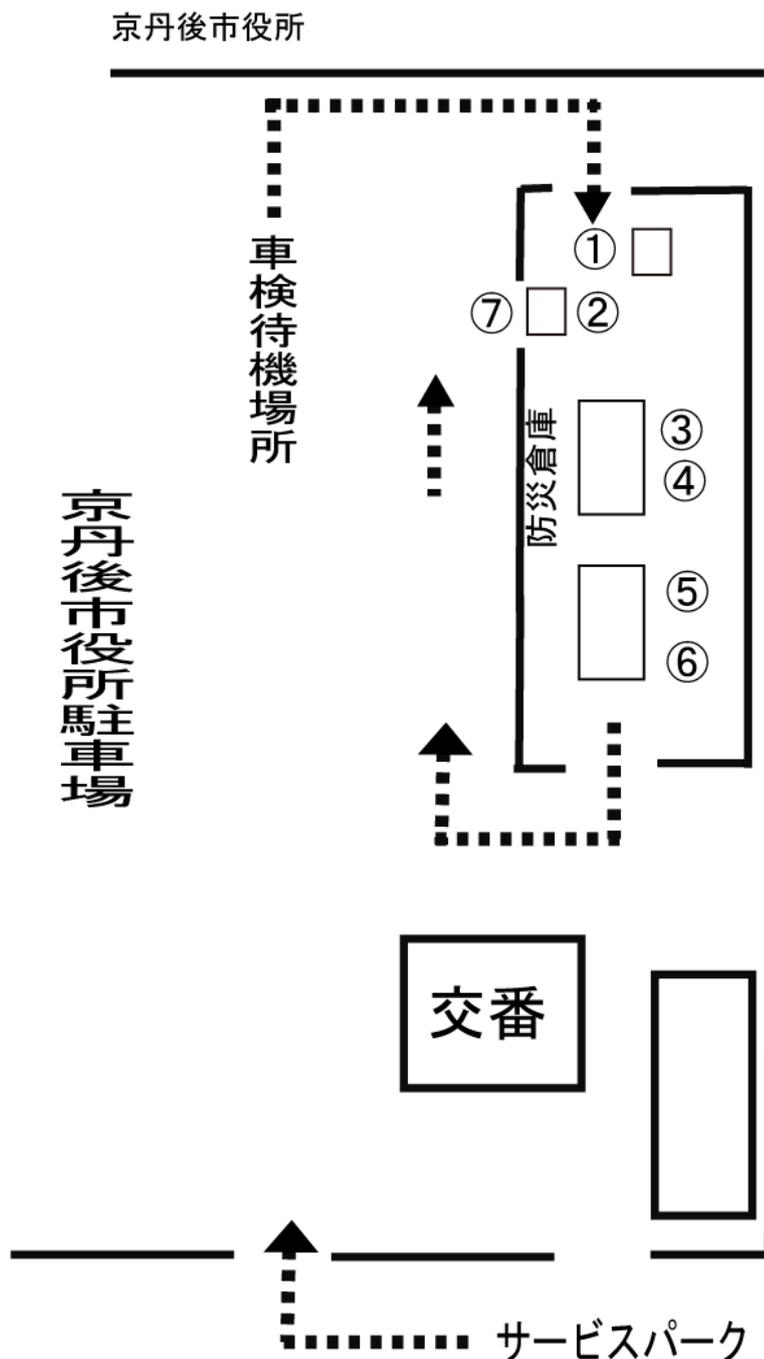
【サービスパークにおける注意事項】

1. サービスパークでは、作業時にはブルーシートなどを敷くこと。
 ゴミ等は必ず持ち帰ること

以上

【公式車両検査 動線図】

※京丹後市 防災倉庫



- ①書類チェック…車検証、自賠責、ラリー任意保険の原本確認
確認後、車両申告書を受け取り②番へ進んで下さい
- ②装備品…ヘルメット、グローブ、ハンス、スーツ、消火器を提出してください
確認後合格シールを貼り、⑥番へオフィシャルが移動させます
- ③安全装備…ロールバー、シートベルト、SOS/OKマーク
- ④地上高、灯火類、けん引フック
- ⑤排ガス測定
- ⑥車両重量測定
- ⑦装備品受け取り 車検合格車は、車両申告書を提出し、JAF公認証を受け取り所定の位置に貼ってください。